

# 2019年度 事業報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング

## 1 事業の成果

2019年度も引き続き、病児を抱える母親支援を目的としたファミリーハウスでの夕食作りボランティア「ミールプログラム」を毎月、聖路加国際病院小児病棟で付き添い入院をする母親へのランチ差し入れ「ミールサポート」は隔月で実施。食での病児付き添い家族の支援は2500名を超えた。全国の小児病棟にて付き添う家族に食事を提供する新事業「ミールdeスマイリング」を開始し、日本財団の助成金を得て、4種類の缶詰の製造、全国5箇所での缶詰お披露目を目的とした助成イベントを開催、11月には佐賀大学医学部付属病院小児科病棟にて毎月缶詰の配布がスタートし多くのメディアで配布の様子が紹介された。「病棟での付き添い家族の実態調査」を聖路加国際大学大学院小児看護学と共同調査を実施し1000名を超える回答を集めた(現在分析中)。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費金額(千円)
病児を育てる家族に対する食事、食品等の提供事業	・ファミリーハウスに滞在中の家族へ夕食を作成 ・病院の小児病棟で付き添い入院中の家族へ食事提供	毎月のべ3-5回開催	ドナルドマクドナルドハウスセタがや・聖路加国際病院・佐賀大学病院	6名程度/回	1回20-40名のべ640名程度	30千円/回
病児や発達がゆっくりな子どもの子育てに関する支援事業	「ゆっくりさんのヘアサロンサーチ」ウェブ運営		オンライン	1名		10千円/件
情報の収集および分析、情報発信に関する活動	「入院付き添い家族の実態調査」実施	2019年12月～2020年2月	オンライン	2名/回	1055名(回答者)	0円(聖路加大学側の負担)
上記事業に関する普及啓発活動	ママの健康を考える ホットと一息くつろぎデー(日本財団助成事業)	2019年4月29日～6月30日	もみじの家、チャイルド・ケモ・ハウス、TSURUMIこどもホスピスパンダハウス、うりずん	8名/回	1回20-30名	2000千円
その他、この法人の目的を達するために必要な事業						